

技術情報シート

1. 技術の名称	埋立地減容技術(ナウシカ(NAWSICA)工法)
2. 技術の内容	・埋立地減容技術 静圧圧縮 ・廃棄物最終処分場の静的圧縮による減容技術
3. 技術の概要	----- 【技術の目的・用途】 新規最終処分場建設用地の確保が困難な為目処が建つまでの間既存の最終処分場を延命させる事及び廃止の為に処分場を早期に安定化させて跡地を有効利用する目的。 【技術の特長】 1. 静的圧縮の為遮水シートなどの構造物に影響しない 2. 機械は電動駆動の為振動騒音はほとんど発生しない 3. 高トルクの駆動装置の為粗大ゴミが混入していても適用可能 4. 廃棄物の圧縮に特別の材料を使用しないため無公害である。 【仕様】 形式 φ1000mmの三点式オーガーにて削孔する。 処理量 100t／日 廃棄物の性状等:圧縮された状態 方式に関わるその他の情報 :湧水がある場合はコンプレッサーを併用する。 :事前調査、試験施工が必要。 【実績】2008年6月北海道栗山町 3ヶ月で6,000 m³、平均1.09 m³減容 【価格又はその問い合わせ先】10,000 m³当たり約7,350万円
4. 技術の分類	
①用途分類	産業系廃棄物処理、調査、その他環境保護技術
②対象廃棄物	紙・段ボール、廃プラスチック、ペットボトル、ガラス瓶、スチール缶、アルミ缶、発泡スチロール、建設廃棄物、家電製品、蛍光管、電子製品、携帯電話、自動車、電池・鉛バッテリー、廃タイヤ、廃油、その他
③提供役務	技術提携・供与、コンサルティング、調査・データ処理
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	韓国、中国、台湾
6. 検索キーワード	最終処分場の減容化、NAWSICA工法
7. 問合せ窓口・担当者	環境エンジニアリング 株式会社 営業担当:吉田 011-741-3670 E-mail: t-yoshida@kankyou-eng.co.jp URL: http://www.kankyou-eng.co.jp